

水道 News 現場レポート14 エコハイパーJW

屋外露出配管に新開発「エスロンエコハイパーJW」を採用！
優れた施工性を発揮、短時間で工事を完了することが出来ました。

エスロンエコハイパーJW

優れた耐食性, 柔軟性, 信頼性をほこるエスロハイパーJWに外面保護層と有機溶剤浸透防止層をプラス。

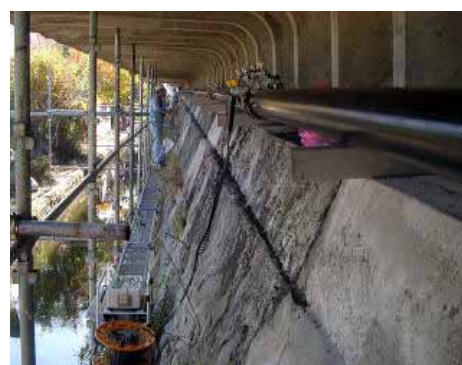
「高耐久性」「紫外線劣化防止」「有機溶剤浸透防止」
を実現しました。



配管状況



エスロンエコハイパーJW 呼び径100,
配管延長80m。
支持間隔は、2.0mとしました。



直管は、定尺長さ5.0m。呼び径100
は、1本当たり約25kgと軽量。狭い現場
でも人力で運び込めます。



定尺管の管端部は、工場内で挿入長さだけ保護層を切除。通常のエスロハイパーと作業性は、変わりません。



スクレープ、アセトン清掃後、EFソケットに挿入しクランプで固定。融着時間等は、通常品と変わりません。



保護層には、柔軟性の高い低密度ポリエチレン樹脂を採用。エスロハイパー同様、生曲げ配管が可能です。



接合には、保護層付きの専用継手を使用。施工性は変わらず、防護工など新たな作業は必要ありません。

新開発「エスロンエコハイパー」W」、三層構造により、エスロハイパーの良さを生かしつつ、更に性能を向上させています。